

# 2024年5月期 第2四半期決算報告

## シグマ光機株式会社

2024年 1月 16日 (火)

証券コード： 7713



# 目次

## 1. 2024年5月期第2四半期 決算概要・通期見通し

取締役 管理本部長兼経理部長

石井 康之

## 2. 中期経営戦略・事業トピックス

執行役員 総務部長兼経営企画グループリーダー

本多 隆

## 3. 質疑応答

- 地政学的リスクが高まる等、世界経済の勢いは鈍化傾向。国内中心に安定成長。
- 海外向け需要鈍化等を背景とした製品構成比の変化等により営業利益が減少。

【百万円】	FY22'2Q		FY23'2Q		FY24'2Q				
	実績	YoY	実績	YoY	実績	YoY	構成比	予算比増減額	予算比増減率
売上高	4,989	+23.0 %	5,650	+13.2 %	5,702	+0.9 %	100.0 %	+12	+0.2 %
営業利益	754	+98.3 %	790	+4.7 %	652	△17.4 %	11.4 %	+42	+7.0 %
経常利益	824	+84.6 %	915	+11.0 %	741	△19.0 %	13.0 %	+81	+12.4 %
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	605	+88.8 %	624	+3.1 %	512	△18.0 %	9.0 %	+72	+16.4 %
1株当たり 四半期純利益	85円54銭		88円17銭		72円34銭		—		—
平均為替レート									
1USD	110.18円		133.46円		141.31円			130.00円	
1ユーロ	130.97円		138.79円		153.51円		—	140.00円	
1人民元	17.04円		19.82円		19.80円			19.00円	
1SGD	82.05円		96.17円		105.05円			98.00円	

## 2 セグメント別売上高・営業損益

### 売上高

【百万円】

製品区分	FY22'2Q	FY23'2Q	FY24'2Q		
	実績	実績	実績	構成比	YoY
要素部品事業	4,315	4,818	4,688	82.2 %	△2.7 %
光学基本機器製品(HW)	1,367	1,578	1,423	25.0 %	△9.8 %
自動応用製品(MS)	747	754	975	17.1 %	+29.3 %
光学素子・薄膜製品(OP)	2,201	2,485	2,288	40.1 %	△7.9 %
システム製品事業	719	905	1,048	18.4 %	+15.8 %
光学システム製品(SY)	719	905	1,048	18.4 %	+15.8 %
消去	△45	△73	△34	△0.6 %	-
合計	4,989	5,650	5,702	100.0 %	+0.9 %

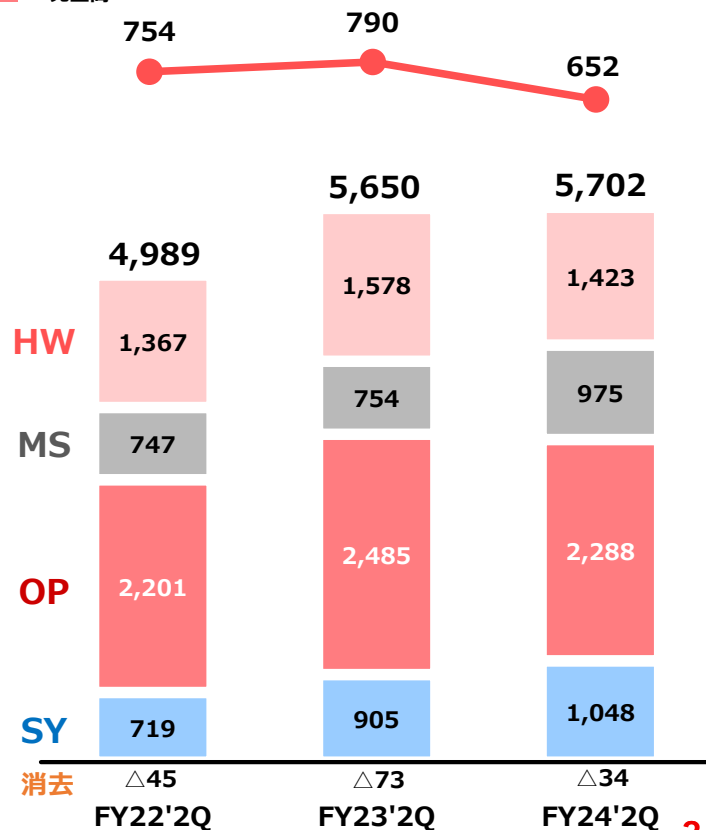
### 営業損益

【百万円】

事業区分	FY22'2Q	FY23'2Q	FY24'2Q	
	実績	実績	実績	YoY
要素部品事業	978	1,050	805	△23.3 %
システム製品事業	51	39	113	+186.3 %
消去	△274	△300	△266	-
合計	754	790	652	△17.4 %

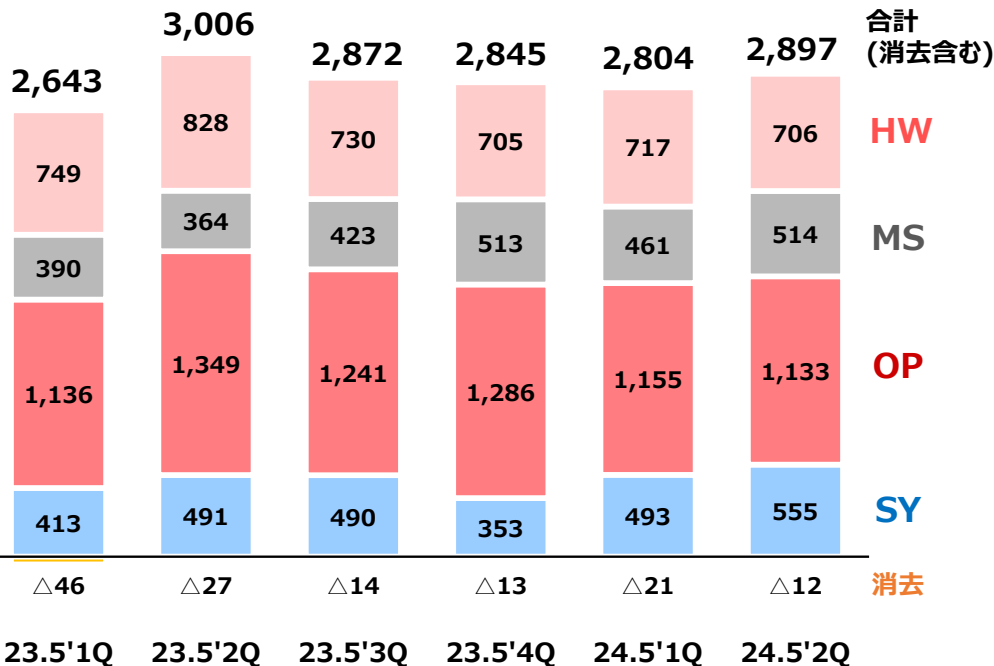
● 営業損益  
■ 売上高

【百万円】



## 四半期別SG別売上高

(百万円)



## サマリー

### 光学要素部品事業

**HW**  
光学基本  
機器製品

海外向けの需要が鈍化。  
国内半導体向けは堅調。

HW

**MS**  
自動応用製品

部材調達回復により出荷増。  
バイオ向け及び通信向け堅調。

MS

**OP**  
光学素子  
・薄膜製品

海外向けの需要が鈍化。  
国内半導体向けは堅調。

OP

### 光学システム製品事業

**SY**  
光学  
システム製品

半導体向け増加。FPD堅調。  
医療向けや防衛向けは底堅い。

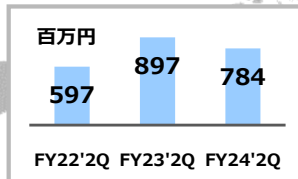
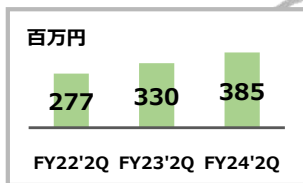
消去

## ●地政学的リスクが高まり弱含み。海外売上高減少△9.0%(YoY)

ヨーロッパ +16.6%(YoY)

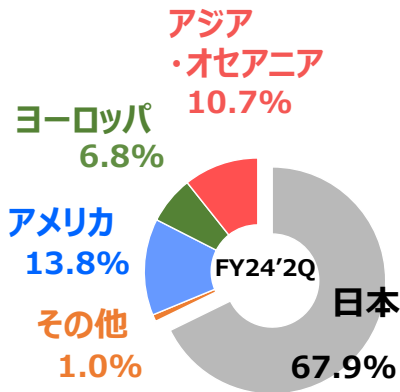
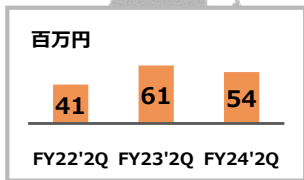
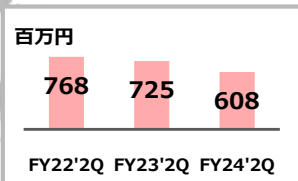
アメリカ △12.5%(YoY)

FY24'2Q  
海外売上高  
**1,833** 百万円  
海外売上高比率  
**32.1 %**



アジア・オセアニア △16.1%(YoY)

その他 △12.2%(YoY)

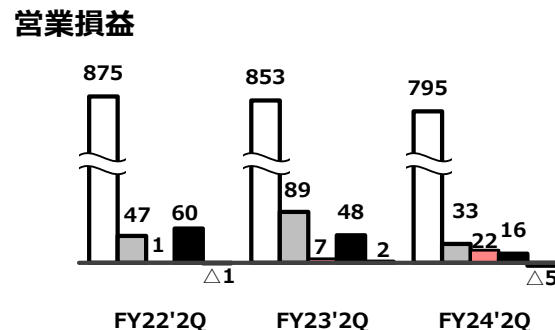
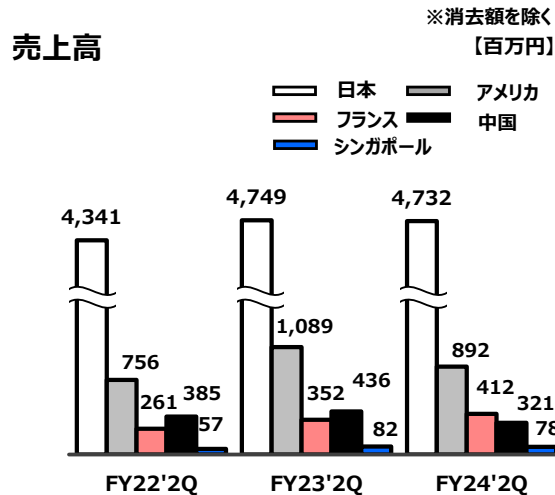


平均為替レート

	FY22'2Q	FY23'2Q	FY24'2Q
1USD	110.18円	133.46円	141.31円
1ユーロ	130.97円	138.79円	153.51円
1人民元	17.04円	19.82円	19.80円
1SGD	82.05円	96.17円	105.05円

# 5 グループ会社別売上高・営業損益

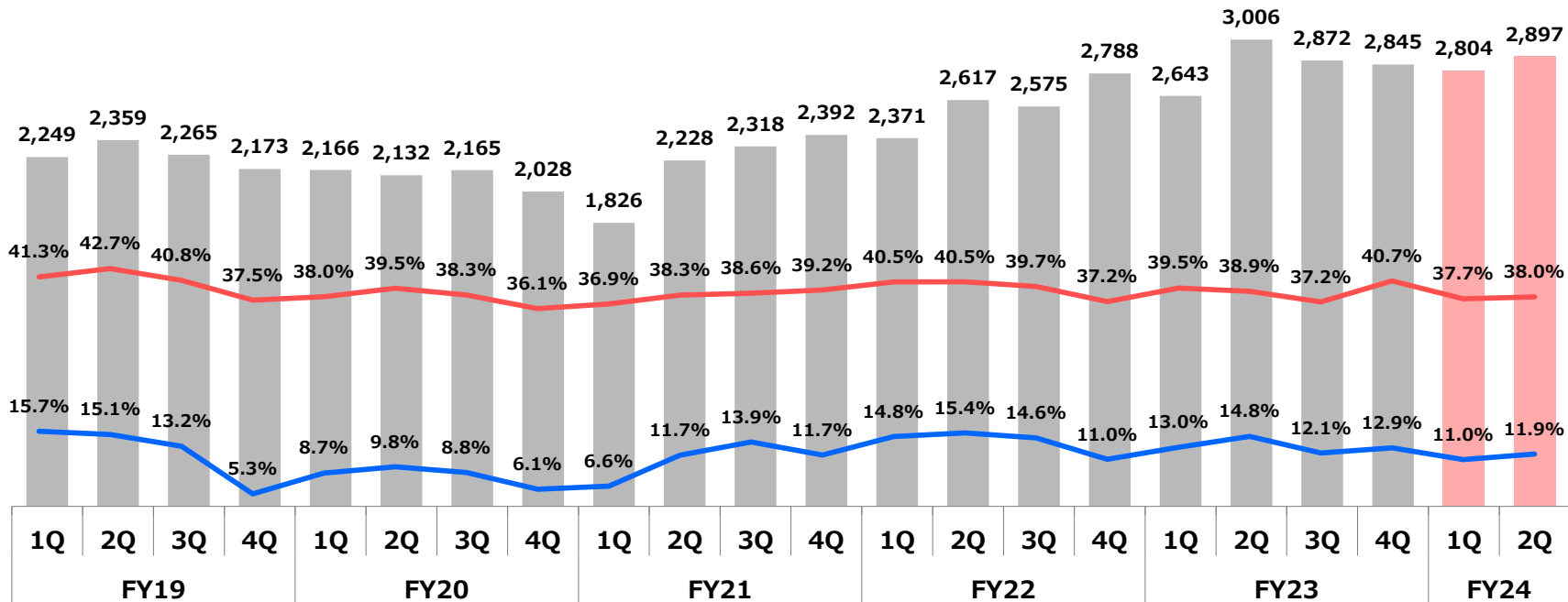
【百万円】	FY22'2Q		FY23'2Q		FY24'2Q	
	売上高	営業損益	売上高	営業損益	売上高	営業損益
SIGMAKOKI 本社：日本	4,341	875	4,749	853	4,732	795
OptoSigma® 本社：アメリカ	756	47	1,089	89	892	33
OptoSigma® Europe 本社：フランス	261	1	352	7	412	22
上海西格玛光机有限公司 本社：中国	385	60	436	48	321	16
OptoSigma® SIGMAKOKI Group 本社：シンガポール	57	△1	82	2	78	△5
消去又は全社	△812	△228	△1,060	△210	△734	△210
連結	4,989	754	5,650	790	5,702	652
平均為替レート						
1USD	110.18円		133.46円		141.31円	
1ユーロ	130.97円		138.79円		153.51円	
1人民元	17.04円		19.82円		19.80円	
1SGD	82.05円		96.17円		105.05円	



# 6 売上高・利益率推移

- 売上高
- 売上総利益率
- 営業利益率

(百万円)





## 7 売上原価の状況

- 世界的な供給制約により材料費等が増加。大口の高難度案件増加により原価率を押し上げ。
- 労務費は人員増員も残業時間の減少傾向により、売上高構成比率は横ばいを維持。

【百万円】	FY22'2Q		FY23'2Q		FY24'2Q		
	実績	構成比	実績	構成比	実績	構成比	YoY
売上高	4,989	100.0 %	5,650	100.0 %	5,702	100.0 %	+0.9 %
売上原価	2,967	59.5 %	3,435	60.8 %	3,542	62.1 %	+3.1 %
材料費等	1,796	36.0 %	2,133	37.8 %	2,292	40.2 %	+7.5 %
労務費	856	17.2 %	895	15.9 %	897	15.7 %	+0.2 %
減価償却費	116	2.3 %	119	2.1 %	123	2.2 %	+3.4 %
その他	198	4.0 %	286	5.1 %	228	4.0 %	△20.3 %
売上総利益	2,021	40.5 %	2,215	39.2 %	2,159	37.9 %	△2.5 %

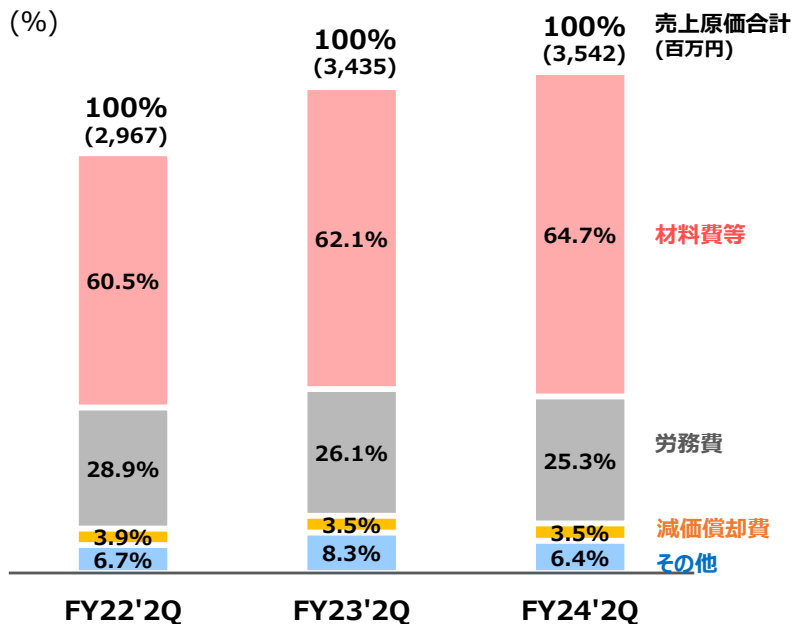
- 新規案件創出のための販売促進費や旅費交通費の他、人件費も増加。
- 新型コロナウイルス感染症の拡大前の売上高構成比率の水準で推移。

【百万円】	FY22'2Q		FY23'2Q		FY24'2Q		
	実績	構成比	実績	構成比	実績	構成比	YoY
売上高	4,989	100.0 %	5,650	100.0 %	5,702	100.0 %	+0.9 %
販売管理費	1,267	25.4 %	1,424	25.2 %	1,507	26.4 %	+5.8 %
販売促進費	177	3.6 %	175	3.1 %	208	3.7 %	+19.1 %
広告宣伝費	24	0.5 %	51	0.9 %	50	0.9 %	△1.9 %
人件費	535	10.7 %	625	11.1 %	660	11.6 %	+5.6 %
減価償却費	43	0.9 %	43	0.8 %	37	0.7 %	△12.7 %
試験研究費	178	3.6 %	190	3.4 %	171	3.0 %	△9.9 %
その他	308	6.2 %	338	6.0 %	377	6.6 %	+11.5 %
営業利益	754	15.1 %	790	14.0 %	652	11.4 %	△17.4 %

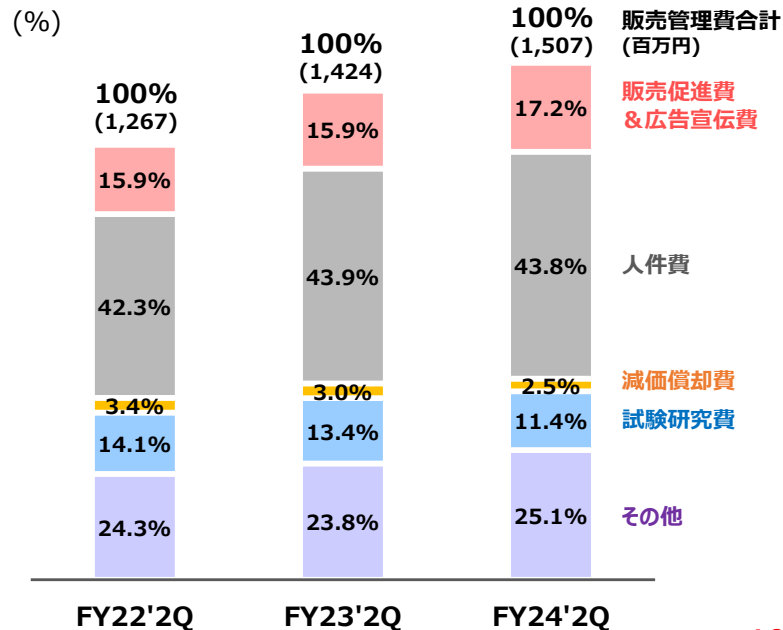
# 9 売上原価構成比・販売管理費構成比

- 原材料費の高止まりや、製品別売上高構成比率の変化により原価率が悪化
- 積極的な販売活動を行い、販売促進費等が増加

## 売上原価構成比



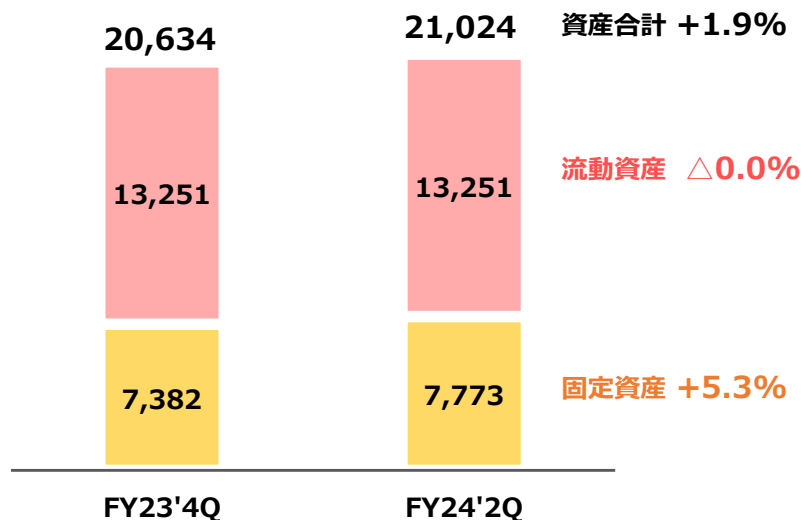
## 販売管理費構成比



- 当社技術センター新工場棟の完成、投資有価証券の増加等により、固定資産が増加
- 仕入債務の減少等により負債減少。自己資本比率は80.3%で安定推移。

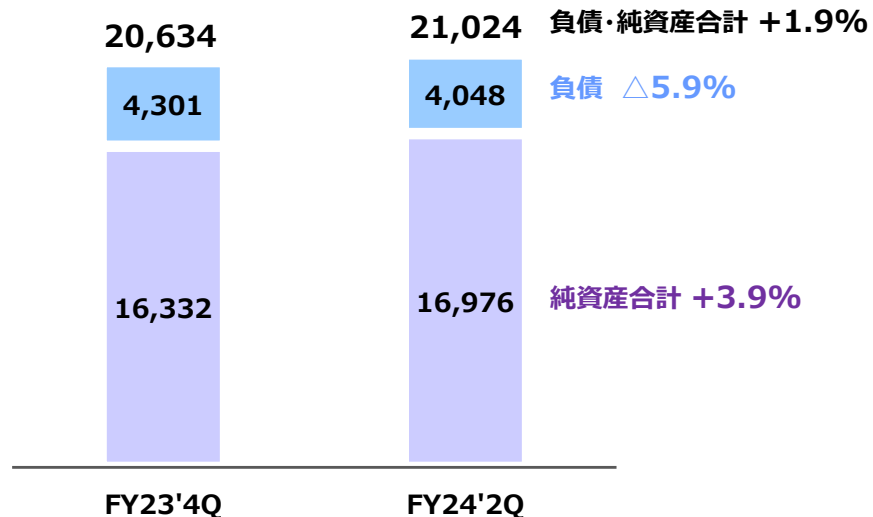
## 資産の部 / 増減率 (HoH)

(百万円)



## 負債・純資産の部 / 増減率 (HoH)

(百万円)



## ● 設備投資を積極的に行い現金及び現金同等物が減少

【百万円】	FY22'4Q	FY23'2Q	FY23'4Q	FY24'2Q
営業活動によるキャッシュフロー	942	133	982	465
投資活動によるキャッシュフロー	△708	△119	182	△635
フリーキャッシュフロー	234	13	1,165	△187
財務活動によるキャッシュフロー	△532	94	△112	△173
現金及び 現金同等物の期末残高	3,135	3,510	4,330	4,181

- 高付加価値製品の提案・販売、生産技術向上・生産性向上等により、増収増益を目指す。
- 持続的な成長に向けた販促活動推進、設備投資・研究開発投資は増加見込み。
- 被災の影響は精査中。技術センターは正常稼働、能登工場は段階的な早期復旧を目指す。

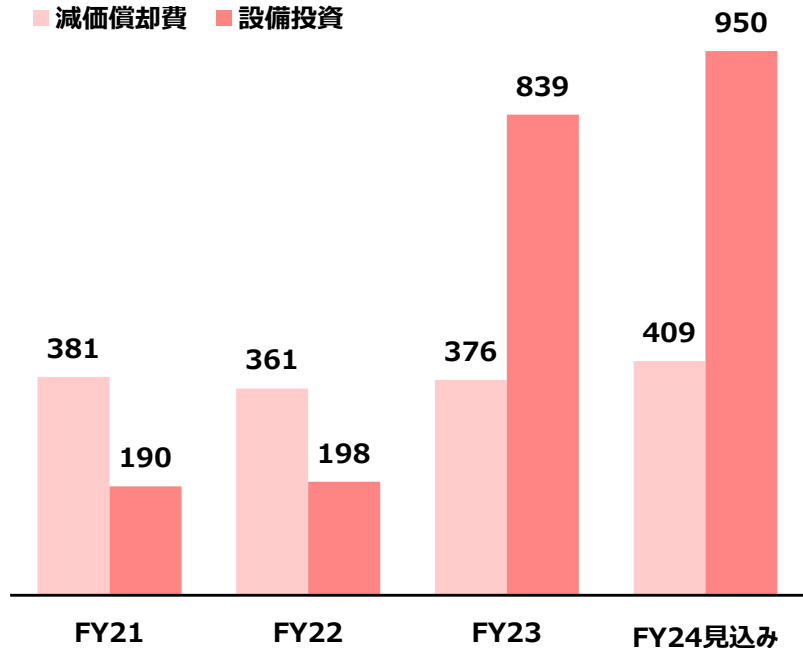
【百万円】	FY22		FY23		FY24					
	通期実績	構成比	通期実績	構成比	上期実績	下期予算	通期予算	構成比	YoY	YoY(%)
売上高	10,354	100.0 %	11,367	100.0 %	5,702	5,982	11,685	100.0 %	+317	+2.8 %
営業利益	1,437	13.9 %	1,504	13.2 %	652	622	1,275	10.9 %	△229	△15.2 %
経常利益	1,614	15.6 %	1,690	14.9 %	741	658	1,400	12.0 %	△290	△17.2 %
親会社株主に 帰属する 当期純利益	1,170	11.3 %	1,493	13.1 %	512	447	960	8.2 %	△533	△35.7 %
1株当り 当期純利益	165円23銭	-	210円85銭	-	72円34銭	-	135円55銭	-	-	-

当期通期見込みの算定は、為替レート(期中平均)として1USドル=130.00円、111-ロ=140.00円、1人民元=19.00円、1SGD=98.00円で計算しております。

## 設備投資・減価償却費

(百万円)

■ 減価償却費 ■ 設備投資



## 主要設備投資

### ○21/5期実績

- ・上海シグマ光機設備投資 0.9 億円
- ・オプトシグマ設備投資 0.3 億円

### ○22/5期実績

- ・上海シグマ光機設備投資 0.9 億円
- ・光学素子設備投資 0.5 億円
- ・基本機器設備投資 0.1 億円

### ○23/5期実績

- ・白山技術センター増築(当期支払分) 2.8 億円
- ・光学素子設備投資 2.1 億円
- ・能登工場増築(当期支払分) 1.5 億円
- ・オプトシグマ設備投資 0.6 億円
- ・上海シグマ光機設備投資 0.5 億円

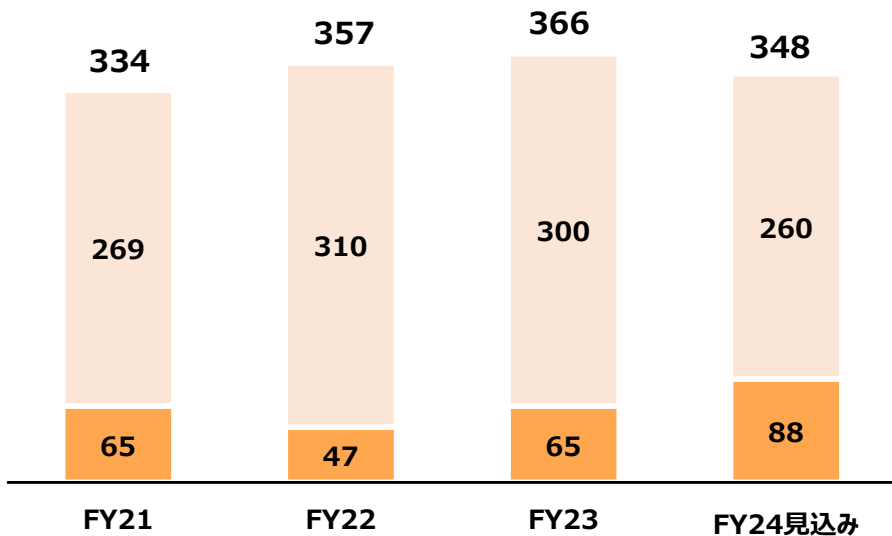
### ○24/5期見込

- ・能登工場増築(当期支払分) 3.1 億円
- ・白山技術センター増築(当期支払分) 1.7 億円
- ・基本機器設備投資 1.6 億円
- ・情報システム投資 0.6 億円
- ・上海シグマ光機設備投資 0.6 億円

## 研究開発費

(百万円)

■ 部材費    ■ 人件費等



## 補足説明

### ○人件費等

	人件費等	研究開発費 (人件費込み) 売上高比率
FY21	269	3.8%
FY22	310	3.5%
FY23	300	3.2%
FY24見込	260	3.0%

### ○部材費

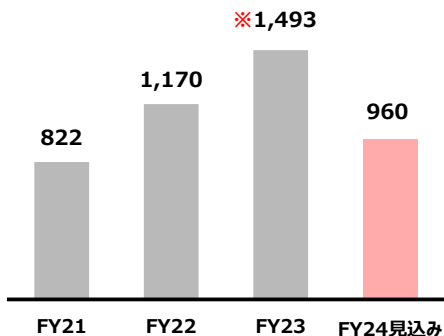
	自社	うち産学官連携
FY21	65	28
FY22	47	16
FY23	65	20
FY24見込	88	31



● 製品別売上高構成比率の変化等を背景に純利益が減少。来年度前半に向けて回復見込み。

## 親会社に帰属する 当期純利益

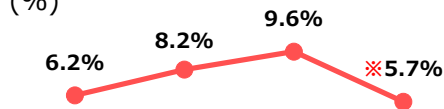
(百万円)



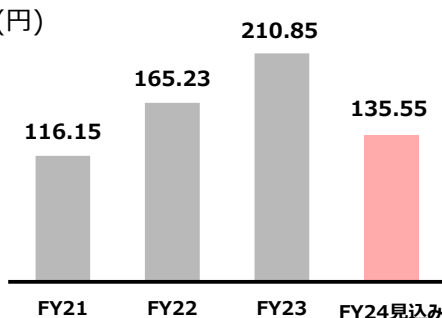
※固定資産売却による特別利益計上

## 自己資本利益率(ROE) / 1株当たり純利益(EPS)

(%)



(円)



※FY24'2Q時点の自己資本額を元に試算しております。

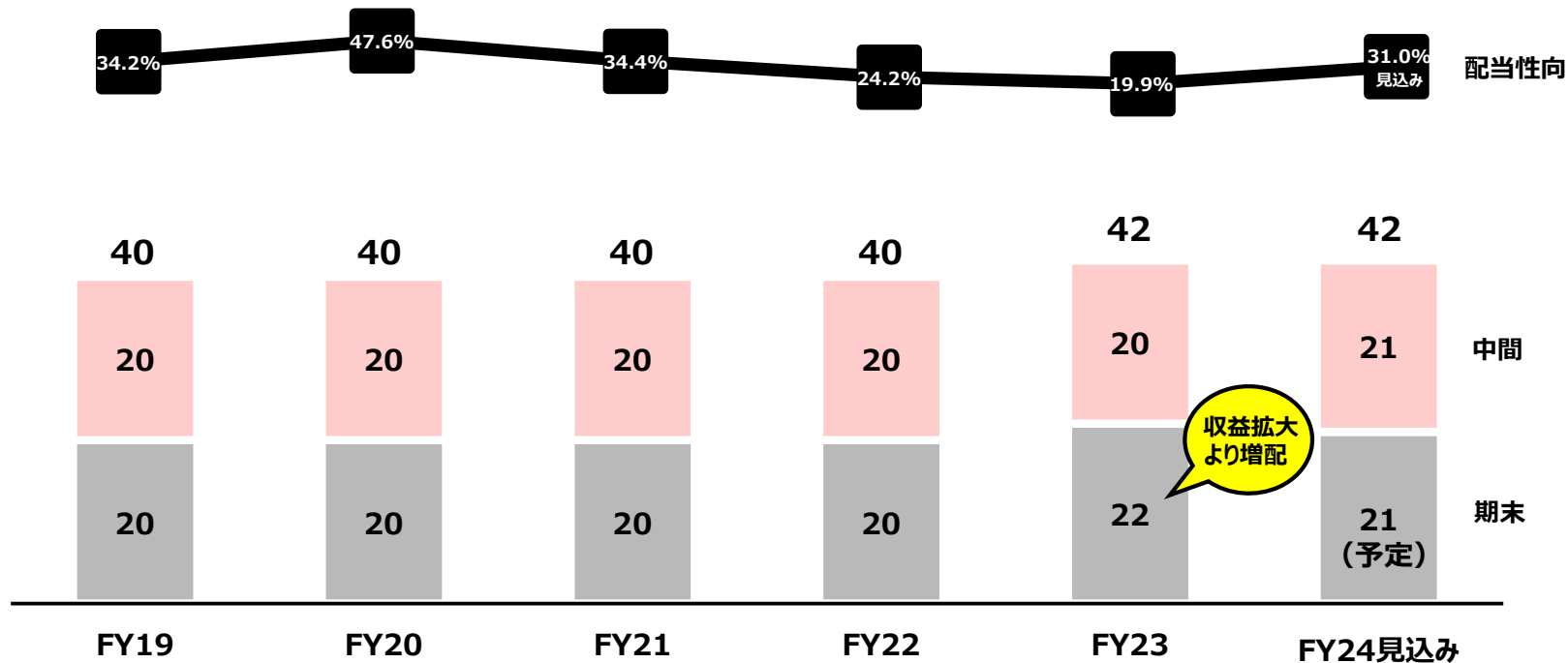
## 財務体質

(百万円)

	FY23'4Q	FY24'2Q
自己資本比率	78.7%	80.3%
利益剰余金	10,343	10,699
純有利子負債	△3,303	△2,988

## ● 継続的・安定的な配当を維持

(円)



# 目次

## 1. 2024年5月期第2四半期 決算概要・通期見通し

取締役 管理本部長兼経理部長

石井 康之

## 2. 中期経営戦略・事業トピックス

執行役員 総務部長兼経営企画グループリーダー

本多 隆

## 3. 質疑応答

## 経営理念

# 「光産業を通じ、社会に貢献します」

## 中期経営戦略の4つの柱

## 成長戦略

新市場開拓 & 既存事業深耕

01

02

## ビジネスモデル変革

マーケットを絞った独自製品の展開

## 事業継承

次世代経営幹部・中核人材の育成

03

04

## 社会貢献

Light Solutions for Life®



エレクトロニクス



AI・ロボティクス



量子



バイオ・メディカル



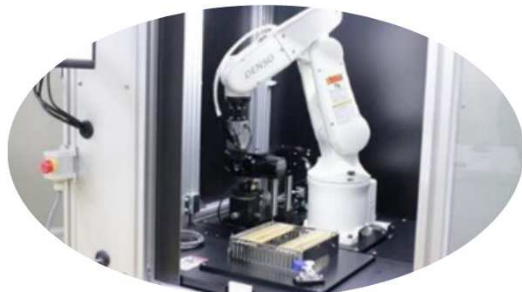
通信



航空・宇宙



## 研究開発分野・産業分野との間で長年に亘り培ってきた 信頼と実績をベースに新市場を開拓



光学欠陥検査装置



「光格子時計」 ©2015 香取秀俊

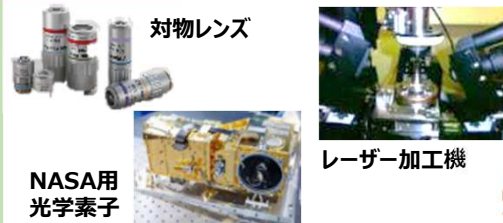


「パルスオキシメータ」と  
「非接触皮膚赤外線体温計」の  
2つの機能を持った管理医療機器

## カタログ販売（汎用規格品）



## オーダーメイド（特注対応）



各業界の専門企業とのコラボレーションによるマーケットを絞った  
独自製品の企画・開発・生産を強化



マイクロもマクロも同時に観察できる  
新しい超広視野顕微鏡



ナノオーダーの調芯精度を持つ  
量子チップなどの調芯・加工装置



微細マイクロボールレンズ搭載  
超解像度顕微鏡



管理医療機器認証された  
生体情報モニタ製品



ロボティクスとAI画像解析を統合した  
光学素子の自動欠陥検査装置

## 当社オリジナル教育研修風景



女性人材の育成のための  
「働く女性サミット」研修



主体性をもった人材育成のための  
「中堅社員サミット」研修

## SPIE Photonics West 2023出展 グローバルビジネスを体感する機会として活用



経営幹部人材には、海外グループ会社への役員登用や  
ジョイントベンチャー設立などのタフアサインメントを実施

米国



OptoSigma®

フランス



OptoSigma®  
*Europe*

中国



上海西格玛光子有限公司

シンガポール



OptoSigma®  
SIGMAKOKI Group

国内(持分法適用会社)

**LMS株式会社**  
Life & Medical Self-care

**TAC COAT CO.,LTD.**

## 創エネルギー & 蓄エネルギー



風力発電  
(東京本社設置)

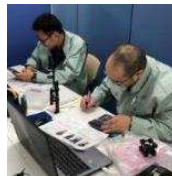


太陽光発電  
(日高工場設置)



小型太陽光発電 &  
バッテリー蓄電

## 新興国の教育支援



モンゴル国の大学教員への  
大学講義の立上げ支援



モンゴル国の保育園への  
保育用品寄贈(志賀町提供)

## 光技術による社会貢献を継続

### 医療 & 介護 & 福祉



墨田区保健所に寄贈した  
管理医療機器に対する感謝状



### 国内光学技術者育成に向けた教育



東京大学でCORAL(※)実習



中学生向け課外学習



モンゴル国からの当社への感謝状と  
同国児童からの絵の贈り物

※CORAL :  
先端レーザー科学教育研究コンソーシアム。  
東京大学を中心とした単位取得が可能な講座。



# 1 製品ポートフォリオ強化

---

- OEM・ODM： アプリケーション提案&ケイパビリティ拡大により案件創出
- 規格品： 魅力的な新製品・ラインナップ強化、競争力のある価格戦略
- 特注品： チャレンジ案件（オンリーワン製品）獲得

# 2 空中戦・地域戦強化

---

- ブランディング： デジタルコンテンツ/キャラクター活用等のマーケティング強化
- オンライン： Webユーザビリティ向上、ウェビナー展開、SNS活用等
- 海外販売体制強化： 独自商流の開拓/現地人員育成により提案力向上

# 3 イノベーションへの挑戦

---

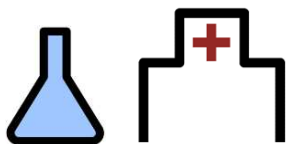
- 成長産業における大学・研究機関&産業との試作連携⇒量産化目指す
- マーケットニーズを早く、深く捉えて、積極的な専門企業との協業・コラボの継続・強化

## 国家PJ&研究機関



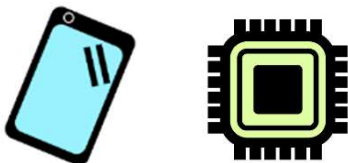
- 量子関連
- ナノスケール精度関連
- ハイパワー・特殊使用環境

## メディカルフォトニクス



- 低侵襲治療・美容用途
- ポータブル化・遠隔治療
- 再生医療・バイオ観察

## FPD&半導体



- 次世代装置(超微細加工等)
- AI&IoT
- OLED・次世代パネル

## 防衛・航空宇宙



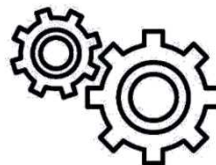
- 宇宙探索
- 天文観察
- 海上・航空監視

## 通信・車・センシング



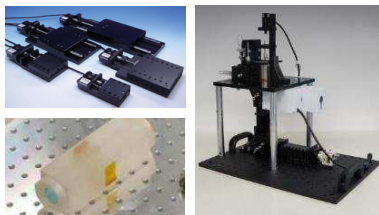
- 5G用モジュール組立装置
- 次世代通信関連
- 自動運転用センシング関連

## その他産業装置等



- 装置の多機能・高性能化
- 形状測定・微細加工・表面改質
- 省エネ・環境配慮
- AI&IoT

## 国家PJ&研究機関



- ・ナノステージシステム / アライメントシステム
- ・コアユニット顕微鏡 / ケージシステム
- ・超高分解能光学ユニット
- ・超高安定ホルダ
- ・スーパーミラー等

## メディカルフォトリクス



- ・医療用レーザーシステム
- ・医療用光学システム
- ・分析用組込み製品
- ・バイオ用高精度自動ステージ
- ・バイオイメーjing

## FPD&半導体



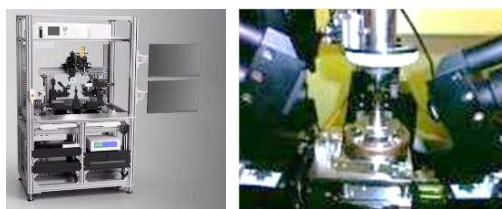
- ・レーザー加工機
- ・加工鏡筒/対物レンズ/集光レンズ
- ・高耐久光学コンポーネント
- ・高分解能光学ユニット
- ・自動ステージ等

## 防衛・航空宇宙



- ・地磁気センサー
- ・圧力センサー
- ・カセグレン望遠鏡
- ・宇宙探食用光学素子

## 通信・車・センシング



- ・ファイバー/導波路用自動調芯装置
- ・生産設備用光学ユニット
- ・光学モジュール等

## その他産業装置等



- ・ナノオーダー観察製品群
- ・X線イメージングユニット
- ・NIR観察製品群
- ・分析用製品

国家PJ  
&  
研究機関

・研究用途の大型国家PJ案件の出荷完了、案件は継続対応中



FPD  
&  
半導体

・半導体向け設備組込製品、高精度光学ユニットの需要継続  
・FPD向け生産設備用組み込みユニット



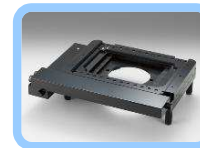
通信・  
車・  
センシング

・通信デバイス向けシステム、ユニットの需要増



メディカル  
フォトリソ

・医療向けレーザシステム、バイオフィotonics用ユニットの需要増



防衛・  
航空宇宙

・防衛/航空宇宙関連向け光学ユニット、光学素子案件は49期に出荷



### アジア

- ・中国を中心にした生産設備組込み用製品の需要が不透明、大学/研究所向けの受注は増加
- ・大学/研究所向け自動アライメント装置等の超高分解能製品の受注増加
- ・大学/研究所向け高難易度チャレンジ案件の受注実績は増加

### 北米 ・南米

- ・生産設備組込み用OEM製品の受注に注力
- ・国家PJ等の高難易度チャレンジ案件の受注獲得に注力
- ・バイオメディカル/バイオフォトニクス用光学ユニットの案件は継続、出荷対応中

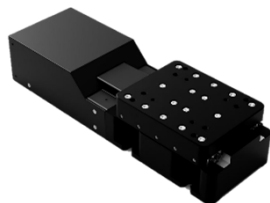
### 欧州

- ・大学/研究所向け大口/高難易度チャレンジ案件の受注フォロー中
- ・バイオフォトニクス向け製品の受注フォロー中
- ・計測分野向けにOEM光学素子を受注、出荷対応中

## 量子技術や超最先端研究では ナノメートルでの位置制御が必要！

### NFSシリーズ

分解能： 1 nm  
移動量： 20, 40, 50, 100 mm



### 3軸コントローラ (SHRC-203)



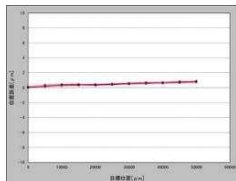
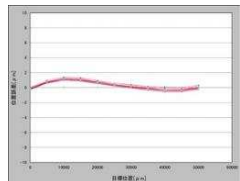
- 特徴：
  - ・自社製ガラススケール
  - ・1nmのフィードバック制御
  - ・CE取得

スケール、検出器、  
駆動系を同軸配置に  
することで精度UP

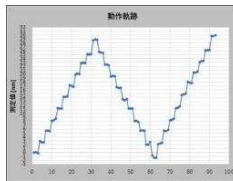
### ■ 使用用途例

- ・情報通信分野： 光ファイバー調芯 等
- ・光学研究分野： 量子光学関連、干渉計の光路差調整 等
- ・生体分野： 顕微鏡用試料ステージ
- ・半導体分野： 電子線描画装置用位置決めステージ 等

多点補正機能により、位置決め精度を向上



3nmのステップ送り精度



製品強化

特殊環境  
(非磁性・真空対応)  
小型アクチュエータ等  
視野に入れて展開

# ● 光学素子 自動欠陥検査装置



光学部品の欠陥検査（目視）

独自技術  
の開発



ロボティクス



機械学習(AI)



品質安定  
省力化



AI検査

専門企業とのコラボレーション

# 目次

## 1. 2024年5月期第2四半期 決算概要・通期見通し

取締役 管理本部長兼経理部長

石井 康之

## 2. 中期経営戦略・事業トピックス

執行役員 総務部長兼経営企画グループリーダー

本多 隆

## 3. 質疑応答



# ご清聴ありがとうございました。

本説明会にて提供させていただいた情報および本資料内に記載されている当社グループに関する業績予想、方針、経営戦略、目標等に関しては、現時点で入手可能な情報に基づき作成しております。

よって、今後様々な要因により将来の見通しに関する記載事項や予想数値等が変化することが考えられます。すなわちこれら記載事項や予想数値等はその性質上、将来そのとおりに実現するという保証は致しかねますのでご留意ください。